

ワークショップ 1

高齢者肝疾患の現状と課題

第 1 日目 6 月 15 日 (木) 8:40~11:10

第 6 会場 (奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 206)

司会 池嶋 健一 順天堂大・消化器内科

仁科 惣治 川崎医大・消化器内科

- WS1-1 高齢肝疾患患者における QOL の特徴
千葉大附属病院・消化器内科 中村 昌人 (なかむら まさと)
- WS1-2 後期高齢者における FIB-4 index の分布とその特徴
信州大・消化器内科 小林 浩幸 (こばやし ひろゆき)
- WS1-3 高齢 B 型肝炎患者における核酸アナログ製剤長期投与による腎機能への影響
奈良県立医大附属病院 田中美彩子 (たなか みさこ)
- WS1-4 原発性胆汁性胆管炎の高齢症例に関する臨床病理学的検討
東京女子医大病院 谷合麻紀子 (たにあい まきこ)
- WS1-5 80 歳以上の高齢肝細胞癌患者に対するラジオ焼灼術の治療成績
武蔵野赤十字病院 高浦 健太 (たかうら けんた)
- WS1-6 高齢肝細胞癌患者に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブの効果および安全性についての検討
岡山大病院 須江 真彦 (すえ まさひこ)
- WS1-7 80 歳以上の肝細胞癌に対するレンバチニブとアテゾリズマブ+ベバシズマブの治療成績の比較—多施設共同研究—
済生会前橋病院・消化器内科/RELPEC/HCC48 畑中 健 (はたなか たけし)
- WS1-8 進行肝細胞癌におけるアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法とレンバチニブ治療の予後予測因子としてのサルコペニアの影響
三重大・消化器・肝臓内科 重福 隆太 (しげふく りゅうた)
- WS1-9 後期高齢者における切除不能進行肝細胞癌に対する全身化学療法の薬剤選択
熊本大大学院・消化器内科学 橋原 哲史 (はらはら さとし)
- WS1-10 当院における過去 20 年間の肝細胞癌の現状—高齢患者の特徴と治療適応—
香川大附属病院・消化器内科 大浦 杏子 (おおうら きょうこ)
- WS1-11 高齢者肝がん治療をめぐる諸問題—多施設共同研究—
国立九州がんセンター 杉本 理恵 (すぎもと りえ)
- WS1-12 高齢/超高齢者肝細胞癌に対する陽子線治療の有効性と安全性に関する検討
福井県立病院・消化器内科 砂子阪 肇 (すなごさか はじめ)
- WS1-13 高齢者に対する低侵襲的肝細胞癌薬物療法としての近赤外線応答型薬物送達システム開発
川崎医大・消化器内科 佐々木 恭 (ささき きょう)
- WS1-14 加齢マウスの脂肪肝炎増悪における type I NKT 細胞の関与の解明
順天堂大・消化器内科 今 一義 (こん かずよし)

特別発言

三重大・消化器・肝臓内科 岩佐 元雄 (いわさ もとお)

ワークショップ2

肝疾患と生活習慣

第1日目 6月15日(木) 8:40~11:10

第7会場(奈良県コンベンションセンター 2階 会議室201)

司会 梅村 武司 信州大・2内科(消化器内科)

阪森亮太郎 大阪医療センター・消化器内科

- WS2-1 肥満状態におけるエタノール摂取は全身の脂質代謝変動を介して肝障害を惹起させる
大阪大 白井久美子(しらい くみこ)
- WS2-2 運動習慣によるNASH病態進展阻止機構の解明
国立国際医療研究センター・肝疾患研究部 由雄 祥代(よしお さちよ)
- WS2-3 凍り豆腐粉末は、高脂肪食投与マウスの肥満・脂肪肝を軽減する
信州大・国際医学研究推進学 田中 直樹(たなか なおき)
- WS2-4 日常診療でNAFLD activity scoreを把握する=surrogate markerの探索=
信州大・消化器内科 木村 岳史(きむら たけふみ)
- WS2-5 非アルコール性脂肪性肝疾患(NAFLD)発症に関連する生活習慣
福島県立医大・消化器内科 高橋 敦史(たかはし あつし)
- WS2-6 健康診断・人間ドックを活用した脂肪性肝疾患に対する先制医療のための介入因子の解析
新潟大・健康寿命延伸・消化器疾患先制医学 横尾 健(よこお たけし)
- WS2-7 脂肪肝症例におけるMAFLDとNAFLDの特徴とイベント発生リスク症例の囲い込みにおける意義の検討
国立大阪医療センター・消化器内科 田中 聡司(たなか さとし)
- WS2-8 MAFLDが改善する人に見られるライフスタイルの特徴
朝日大病院・消化器内科 大洞 昭博(おおほら あきひろ)
- WS2-9 実臨床における経口セマグルチドの投与が2型糖尿病合併NAFLD患者に与えるインパクト
日本医大付属病院・消化器・肝臓内科 新井 泰央(あらい てあん)
- WS2-10 MAFLD患者におけるダパグリフロジン投与の肝機能への影響に関する検討
大阪労災病院・消化器内科 倉橋 知英(くらはし ともひで)
- WS2-11 慢性肝疾患患者に対するベマフィブラート、ベザフィブラートの肝機能改善効果の比較
武蔵野赤十字病院 山田 倫子(やまだ みちこ)
- WS2-12 AUDITを用いた本邦における慢性肝疾患患者のアルコール使用の実態調査
北海道大病院・消化器内科 中井 正人(なかい まさと)
- WS2-13 臨床的重要性が高まるアルコール性肝障害は正確に診断されているかー本邦の慢性肝疾患患者の多施設共同前向き長期観察研究からの検討ー
千葉大附属病院 叶川 直哉(かのがわ なおや)

WS2-14 アルコール性肝疾患の飲酒行動変化と予後：当院の経験と外来でのスマートフォンアプリ併用診療の試み

関西医大総合医療センター・消化器肝臓内科/

関西医大・3内科 山敷 宣代 (やましき のりよ)

特別発言

金沢大・消化器内科 水腰英四郎 (みずこし えいしろう)

ワークショップ 3

肝疾患におけるバイオマーカー

第 1 日目 6 月 15 日 (木) 15:00~17:30

第 4 会場 (奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 204)

司会 坂元 亨宇 慶應義塾大・病理学

小玉 尚宏 大阪大大学院・消化器内科

特別発言

大阪大大学院・生体病態情報科学 三善 英知 (みよし えいじ)

WS3-1 PLSec-AFP predicts long-term HCC risk in patients with cirrhosis : a nationwide phase 3 biomarker study in the U.S.

University of Texas Southwestern Medical Center/

三重大大学院・消化器内科学 藤原 直人 (ふじわら なおと)

WS3-2 血清 PKC δ は既存マーカーを補完し, かつ早期診断に有用な肝細胞癌特異的バイオマーカーである

東京慈恵会医大・消化器・肝臓内科 及川 恒一 (おいかわ つねかず)

WS3-3 肝細胞癌ラジオ波治療後の異所再発予測マーカーの探索—NLR+AFP-L3 分画の組み合わせの有用性—

奈良県立医大・消化器・代謝内科 辻 裕樹 (つじ ゆうき)

WS3-4 再発肝癌治療におけるゲノム解析の意義

山梨県立中央病院・外科 飯室 勇二 (いむろ ゆうじ)

WS3-5 癌免疫微小環境解析による進行肝細胞癌の複合免疫療法効果予測

大阪大大学院・消化器内科学 山本 修平 (やまもと しゅうへい)

WS3-6 肝細胞癌の免疫療法複合療法における効果関連バイオマーカーの同定

横浜市立大市民総合医療センター・消化器病センター 中馬 誠 (ちゅうま まこと)

WS3-7 肝癌複合免疫療法における治療効果を反映する末梢血循環腫瘍細胞の遺伝子発現プロファイル

福井大・2 内科 村田 陽介 (むらた ようすけ)

WS3-8 臨床検査値のみで算出でき, 実臨床に使用可能なバイオマーカー, FIB-3 index (肝線維化) と ALBS grade (肝予備能)

岡山市立市民病院・消化器内科 狩山 和也 (かりやま かずや)

WS3-9 血中可溶性 Siglec-5 高値は肝硬変患者予後不良予測因子である

国立国際医療研究センター 由雄 祥代 (よしお さちよ)

WS3-10 肝線維化診断における血清全長結合組織成長因子の意義

東京女子医大・消化器内科 小木曾智美 (こぎぞ とみみ)

WS3-11 脂肪肝患者の経過観察における糖鎖欠損トランスフェリン値の複数回測定の意味

順天堂大・消化器内科 森永 真紀 (もりなが まき)

- WS3-12 肝移植患者における NAFLD/NASH 感受性遺伝子に基づいた術後 steatosis の予測
 京都大附属病院・肝胆膵・移植外科 牧野 健太 (まきの けんた)
- WS3-13 核酸アナログ治療中の B 型慢性肝炎患者における血中 HBs 抗原糖鎖修飾異性体の測定意義
 順天堂大附属静岡病院・消化器内科 村田 礼人 (むらた りんと)
- WS3-14 Extracellular Traps の急性肝不全の病態における機能の解析および急性肝不全症例の予後予測
 マーカーとしての有用性に関する検討
 九州大大学院・病態制御内科学 高橋 基 (たかはし もと)
- WS3-15 線維肝再生の新規バイオマーカーとしての Opioid growth factor receptor like-1 発現の臨床的意義
 東海大・先端医療科学/
 東海大大学院・マトリックス医学生物学センター 柳川 享世 (やながわ たかよ)

ワークショップ 4

肝疾患における画像診断の進歩

第 1 日目 6 月 15 日 (木) 15:00~17:30
 第 5 会場 (奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 205)

司会 豊田 秀徳 大垣市民病院・消化器内科
 丸山 紀史 順天堂大・消化器画像診断治療学

特別発言

神戸大大学院・放射線医学 村上 卓道 (むらかみ たかみち)

- WS4-1 超音波音響特性マルチパラメータ解析による高精度肝脂肪化予測モデルの構築
 岩手医大・消化器内科/UGAP Study Group 黒田 英克 (くろだ ひでかつ)
- WS4-2 FibroScan の LSM および CAP を用いた NAFLD 患者の肝関連イベント予測~多施設共同研究
 岐阜市民病院・消化器内科 林 秀樹 (はやし ひでき)
- WS4-3 日本人における Agile score の有用性の検討
 佐賀大附属病院・肝疾患センター/
 佐賀大附属病院・検査部 大枝 敏 (おおえだ さとし)
- WS4-4 肝脂肪化診断における MRI-PDFF と超音波 B モードの比較:日米韓の多国籍共同研究
 愛知医大・肝胆膵内科/
 Japan Study Group of NAFLD (JSG-NAFLD) 角田 圭雄 (すみだ よしお)
- WS4-5 Active fibrotic NASH 診断におけるマルチパラメトリック MRI を用いた新規スコアリングシステムと FAST 及び MAST の比較検討
 新百合ヶ丘総合病院 今城 健人 (いまじょう けんと)
- WS4-6 NAFLD 患者における Magnetic resonance elastography 測定値の推移と臨床イベントの検討
 横浜市立大附属病院・肝胆膵消化器病学 小林 貴 (こばやし たかし)
- WS4-7 肝発癌予測因子としての 2D-Shear wave elastography の位置づけ~VFMAP に基づいて~
 兵庫医大・消化器内科学/兵庫医大超音波センター 西村 貴士 (にしむら たかし)
- WS4-8 MR エラストグラフィによる予後予測
 武蔵野赤十字病院・消化器科/
 横浜新都市脳神経外科病院・消化器内科 樋口 麻友 (ひぐち まゆ)
- WS4-9 Dual-energy CT 平衡相データを用いた肝線維化推定の試み
 浜松医大・放射線診断学 尾崎 公美 (おざき くみ)
- WS4-10 HCC に対する分子標的治療後の壊死を識別し得る CT 値の同定と, CR 維持における関与
 横浜市立大市民総合医療センター 中馬 誠 (ちゅうま まこと)
- WS4-11 MR エラストグラフィによる肝細胞癌腫瘍硬度のバイオマーカーとしての有用性
 日本大・消化器外科/
 取手北相馬保健医療センター医師会病院・外科 阿部 勇人 (あべ はやと)

WS4-12 肝細胞癌術後短期/長期成績における EOB-MRI のバイオマーカーとしての有用性
信州大・消化器・移植・小児外科 野竹 剛 (のたけ つよし)

ワークショップ 5

肝臓における薬物療法の最前線

第 2 日目 6 月 16 日 (金) 15:20~17:50

第 4 会場 (奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 204)

司会 中尾 一彦 長崎大・消化器内科

古賀 浩徳 久留米大・消化器内科

- WS5-1 アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法は低分化型肝細胞癌に良好な治療効果を有する—レンバチニブと比較して—
山口大附属病院・検査部 田邊 規和 (たなべ のりかず)
- WS5-2 EOB-MRI 肝細胞相不均一病変を有する切除不能進行肝臓薬物療法の治療効果と予後
長崎大病院・消化器内科 佐々木 龍 (ささき りゅう)
- WS5-3 Mbravel150 基準外症例に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の治療効果と肝予備能変化
北海道大病院・消化器内科 荘 拓也 (しょう たくや)
- WS5-4 レンバチニブはアテゾリズマブ+ベバシズマブより肝機能が低下しやすいのか?—傾向スコア・マッチングと混合効果モデルを用いた検討—
済生会前橋病院・消化器内科/RELPEC/HCC48 畑中 健 (はたなか たけし)
- WS5-5 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法とレンバチニブ治療前の尿蛋白は肝予備能, 肝細胞癌進行度と独立した予後規定因子である
名古屋大大学院・消化器内科学 水野 和幸 (みずの かずゆき)
- WS5-6 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ治療の容量調整の予後へのインパクト
熊本大附属病院 徳永 堯之 (とくなが たかゆき)
- WS5-7 切除不能肝臓に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法における治療開始早期因子および後治療の治療戦略
武蔵野赤十字病院 松本 浩明 (まつもと ひろあき)
- WS5-8 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法と後治療としてのレンバチニブの治療成績
大阪大大学院・消化器内科学 前阪 和城 (まえさか かずき)
- WS5-9 肝細胞癌におけるアテゾリズマブ/ベバシズマブ併用療法の最適な治療ライン
姫路聖マリア病院・消化器肝臓内科 的野 智光 (まとの ともしつ)
- WS5-10 アテゾリズマブ/ベバシズマブ併用療法後の薬物療法シーケンスの成績と課題
千葉大大学院・消化器内科学 伊在井 亮 (いざい りょう)
- WS5-11 アテゾリズマブ/ベバシズマブによる conversion therapy 施行例の実態と予後
岡山大・消化器・肝臓内科 三宅 望 (みやけ のぞみ)

WS5-12 進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の奏効に関わる要因と根治的 conversion therapy の意義

久留米大病院 下瀬 茂男 (しもせ しげお)

WS5-13 切除不能肝細胞癌に対するレンバチニブ併用シスプラチン肝動注化学療法の抗腫瘍効果と免疫応答の探索的検討

金沢大附属病院・消化器内科 木戸 秀典 (きど ひでのり)

WS5-14 レンバチニブは GZMK+CD8+T 細胞を集簇させ、肝細胞癌に対する抗腫瘍免疫微小環境を形成する

東京大附属病院 山田 友春 (やまだ ともはる)

WS5-15 進行性肝細胞癌患者に対するレンバチニブとペムプロリズマブ併用療法をレンバチニブ単独療法と比較する第 III 相試験 (LEAP-002) : 日本人集団の結果

近畿大病院 工藤 正俊 (くどう まさとし)

特別発言

金沢大・先進予防医学研究センター 山下 竜也 (やました たつや)

ワークショップ 6

肝臓における非薬物療法の最前線（手術，焼灼，TACE，放射線治療）

第 2 日目 6 月 16 日（金）9：00～11：30

第 5 会場（奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 205）

司会 能祖 一裕 岡山市立市民病院・消化器内科

波多野悦朗 京都大・肝胆膵・移植外科

- WS6-1 肝細胞癌に対するマイクロ波焼灼療法：5 年間の治療成績と予後因子
慶應義塾大・内科学（消化器） 谷木 信仁（たにき のぶひと）
- WS6-2 肝細胞癌に対するマイクロ波凝固療法の治療効果と合併症
姫路赤十字病院・内科 中村進一郎（なかむら しんいちろう）
- WS6-3 腹腔鏡下 RFA での有効性安全性向上への取り組み
自治医大・消化器内科 森本 直樹（もりもと なおき）
- WS6-4 当院での肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法による初回治療とミラノ基準外再発に関する検討
金沢大附属病院・消化器内科 高田 昇（たかた のぼる）
- WS6-5 IPTW 法を用いた 3cm 超 5cm 以下単発の肝細胞癌における肝切除，ablation 単独，TACE + ablation 間の予後比較
岡山市立市民病院 湧田 暁子（わくた あきこ）
- WS6-6 多施設における DEB-TACE 後早期追加 cTACE の治療効果
香川大附属病院・消化器・神経内科 琢磨 慧（たくま けい）
- WS6-7 橈骨動脈アプローチによる肝動脈塞栓術（TACE）～より低侵襲な肝がん治療の普及を目指して
大垣市民病院・消化器内科 豊田 秀徳（とよだ ひでのり）
- WS6-8 肝細胞癌における経カテーテル的肝動脈化学塞栓術（TACE）単独治療の臨床的意義～TACE 単独治療が選択されるのはどのような症例か～
武蔵野赤十字病院・消化器科 内原 直樹（うちはら なおき）
- WS6-9 肝細胞癌における集学的治療の一端を担うサイバーナイフが予後に及ぼす影響
塩田記念病院サイバーナイフセンター/
三井記念病院・消化器内科 大木 隆正（おおき たかまさ）
- WS6-10 肝細胞癌の集学的治療における放射線治療の役割
岡山大病院・消化器内科 大西 秀樹（おおにし ひでき）
- WS6-11 肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓術併用定位放射線治療の成績一特に複数回照射例に注目して一
広島大病院・消化器内科 矢野 成樹（やの しげき）
- WS6-12 初発単発肝細胞癌治療における肝切除と粒子線治療の比較：傾向スコア解析
神戸大大学院・肝胆膵外科 大宮 悟志（おおみや さとし）

WS6-13 切除可能な肝細胞癌再発に対する非再肝切除の妥当性：一方通行型から多科融合型治療への転換

国立がん研究センター中央病院 高本 健史 (たかもと たけし)

WS6-14 当科における ICG 蛍光法を用いたリアルタイムナビゲーション肝切除の現状

京都大・肝胆膵・移植外科 楊 知明 (よう ともあき)

WS6-15 門脈圧亢進症を合併した BCLC stage Very early および Early HCC に対する外科治療の工夫

金沢大附属病院・肝胆膵・移植外科 中沼 伸一 (なかぬま しんいち)

特別発言

東京大・肝胆膵外科 長谷川 潔 (はせがわ きよし)

ワークショップ 7

肝疾患における腸内細菌と臓器相関

第 2 日目 6 月 16 日 (金) 15:20~17:50

第 6 会場 (奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 206)

司会 中牟田 誠 国立九州医療センター・肝臓センター

中本 伸宏 慶應義塾大・消化器内科

- WS7-1 フマル酸ジメチルによるアミノ酸代謝と VLDL を介した NASH 進展抑制効果
国立国際医療研究センター国府台病院/広島大大学院 美野 正彰 (みの まさあき)
- WS7-2 酸化ストレスを介したマウス NASH および NASH 発癌におけるプロバイオティクスの抑制効果
自治医大 三浦 光一 (みうら こういち)
- WS7-3 リポポリサッカライドによる肝癌発育促進におけるエビレグリンの役割
奈良県立医大附属病院 久保 貴裕 (くぼ たかひろ)
- WS7-4 胆汁酸組成に基づくエンテロタイプから見た C 型肝炎ウイルス排除前後の腸内環境の評価
名古屋市立大病院・中央臨床検査部 井上 貴子 (いのうえ たかこ)
- WS7-5 C 型肝炎食道静脈瘤合併例における腸管粘膜関連細菌叢 Dysbiosis と FGF19 の検討
福井大・2 内科 翠 洋平 (みどり ようへい)
- WS7-6 肝線維化進展と口腔内常在菌 Streptococcus 属菌のウレアーゼ活性に関する単施設横断研究
北里大病院 魚嶋 晴紀 (うおじま はるき)
- WS7-7 肝硬変患者における小腸粘膜障害マーカー IFABP2 発現, 及び腸内細菌叢が与える影響の解析
長崎大病院・消化器内科 三馬 聡 (みうま さとし)
- WS7-8 腸内細菌代謝物である 2 次胆汁酸が肝性脳症治療に及ぼす影響
大阪公立大大学院・肝胆膵病態内科学 武藤 芳美 (むとう よしみ)
- WS7-9 原発性硬化性胆管炎に対する bacteriophage を用いた新規治療の可能性
慶應義塾大・内科学 (消化器) 市川 将隆 (いちかわ まさたか)
- WS7-10 肝癌患者における長期予後と腸内細菌叢の関係
名古屋大大学院・消化器内科学 山本 健太 (やまもと けんた)
- WS7-11 肝細胞癌患者における腸内・腫瘍内細菌の検討
金沢大附属病院・消化器内科 吉尾 隆利 (よしお たかとし)
- 特別発言
防衛医大・内科学 (消化器) 富田 謙吾 (とみた けんご)

ワークショップ 8

肝移植をめぐる諸問題

第 1 日目 6 月 15 日 (木) 15:00~17:30

第 6 会場 (奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 206)

司会 江口 晋 長崎大大学院・移植・消化器外科学

玄田 拓哉 順天堂大附属静岡病院・消化器内科

- WS8-1 自験例からみた肝移植待機中の肝関連合併症管理
山梨大・消化器内科 村岡 優 (むらおか まさる)
- WS8-2 急性肝不全への移植医療の実際：肝硬変症例との比較
岩手医大 柿坂 啓介 (かきさか けいすけ)
- WS8-3 NASH およびアルコール性肝硬変の肝移植後再発を含めた諸問題とその対策
東京女子医大・消化器内科 小木曾智美 (こぎそ ともみ)
- WS8-4 生体肝移植術前レシピエント・ドナーダイエットの現状
九州大大学院・消化器・総合外科 吉屋 匠平 (よしや しょうへい)
- WS8-5 アルコール多飲者に対する肝移植前評価の実態
岡山大・肝・腎疾患連携推進 高木章乃夫 (たかき あきのぶ)
- WS8-6 アルコール性肝硬変に対する肝移植の現状と術前術後の課題
京都大附属病院・肝胆膵移植外科 伊藤 孝司 (いとう たかし)
- WS8-7 当院における肝移植後 *de novo* 非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) の検討
北海道大・消化器外科 I 後藤 了一 (ごとう りょういち)
- WS8-8 肝移植前後の体組成変化と脂肪肝, 糖尿病発生の関連について
長崎大病院・消化器内科 宮明 寿光 (みやあき ひさみつ)
- WS8-9 肝移植後患者の飲酒調査
琉球大病院・1 内科 田端そうへい (たばた そうへい)
- WS8-10 生体肝移植ドナーにおける諸問題からみた低侵襲手術
大阪大大学院・消化器外科学 小林 省吾 (こばやし しょうご)
- WS8-11 小児肝移植例における Albumin-Bilirubin score の短期・長期予後因子としての有用性の検討
信州大・消化器外科 梅村謙太郎 (うめむら けんたろう)
- WS8-12 血液製剤による HIV/HCV 重複感染患者に対する肝移植成績
長崎大大学院・移植・消化器外科 日高 匡章 (ひだか まさあき)
- WS8-13 当院における肝門部領域胆管癌の現状と肝移植の可能性に関する検討
金沢大附属病院・消化器内科 関 晃裕 (せき あきひろ)
- 特別発言
神戸大・消化器内科 上田 佳秀 (うえだ よしひで)

ワークショップ9

肝硬変合併症の基礎と臨床

第2日目 6月16日(金) 9:00~11:30

第6会場(奈良県コンベンションセンター 2階 会議室206)

司会 宮明 寿光 長崎大医歯薬学総合研究科・消化器内科学

高見 太郎 山口大大学院・消化器内科学

- WS9-1 肝硬変患者において自己抗体が血小板減少に与える影響に関する検討
北里大病院 魚嶋 晴紀(うおじま はるき)
- WS9-2 骨格筋管退縮における高アンモニア血症と酸化ストレスの関連
東北大・消化器内科 佐野 晃俊(さの あきとし)
- WS9-3 リトコール酸はTGR-5の活性化を介して骨格筋肥大を誘導し、肝硬変ラットやヒトの骨格筋量増加に寄与する
三重大大学院 江口 暁子(えぐち あきこ)
- WS9-4 不顕性肝性脳症診断における肝臓体積評価の有用性
長崎大病院・消化器内科 福島 真典(ふくしま まさのり)
- WS9-5 MR エラストグラフィで肝線維化を認める症例における、不顕性肝性脳症と肝硬度との関連、また診断や予測に関する検討
山梨大・消化器内科 大澤玲於奈(おおさわ れおな)
- WS9-6 Stroop test で過小診断する症例の特徴から考えた不顕性脳症の診断
北海道大病院・消化器内科 中井 正人(なかい まさと)
- WS9-7 高アンモニア血症に対するリファキシミン長期投与の臨床的効果の検討—多機関共同研究—
香川大・消化器神経内科/東四国肝疾患研究会 谷 丈二(たに じょうじ)
- WS9-8 ADAMTS13 活性の肝硬変門脈血栓発症バイオマーカーとしての可能性
奈良県立医大 鈴木 淳也(すずき じゅんや)
- WS9-9 脳症ないしは腹水を合併した非代償性肝硬変症に対する内服治療と予後の解析
広島大病院・消化器内科 村上 英介(むらかみ えいすけ)
- WS9-10 胃静脈瘤に対するBRTO後の臓器容積変化と予後に関する検討
大阪大大学院・消化器内科学 新海 数馬(しんかい かずま)
- WS9-11 当院での門脈高血圧症に伴う肺高血圧症に対する有用なスクリーニング法と治療効果の解析
金沢大附属病院・消化器内科/小松ソフィア病院・内科 船木 雅也(ふなき まさや)
- WS9-12 肺高血圧確定診断に至らない三尖弁逆流圧較差(TRPG)軽度高値の肝移植後経過に対する影響
岡山大・肝・腎疾患連携推進 高木章乃夫(たかき あきのぶ)
- WS9-13 自己完結型肝硬変再生療法と抗線維化エクソソーム補助療法の開発
山口大大学院・消化器内科学 松本 俊彦(まつもと としひこ)
- WS9-14 腹水中のサイトカイン、マクロファージ解析からみた肝硬変の病態解析
富山大・3内科 田尻 和人(たじり かずと)

特別発言

順天堂大・消化器内科 今 一義 (こん かずよし)

ワークショップ 10

NASH/ASH の病態解明と Transrational Research

第 2 日目 6 月 16 日 (金) 15:20~17:50

第 5 会場 (奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 205)

司会 三浦 光一 自治医大・消化器内科

鎌田 佳宏 大阪大・生体物理工学

- WS10-1 Liver-on-chip を用いたアルコール性肝障害における類洞内皮細胞の役割の解析
Cedars-Sinai Medical Center 松田 道隆 (まつだ みちたか)
- WS10-2 遺伝子発現調節可能な iPS 細胞から作成したヒト人工肝臓による脂肪肝再現モデルを利用した NASH の病態解明
九州大大学院・消化器・総合外科/福岡市民病院 武石 一樹 (たけいし かずき)
- WS10-3 CRISPR スクリーニングによる脂肪毒性関連分子の網羅的探索
大阪大・消化器内科 古田 訓丸 (ふるた くにまる)
- WS10-4 NAFLD 新規メカニズムであるフェロトシスをターゲットにした治療法の開発
自治医大・消化器内科 三浦 光一 (みうら こういち)
- WS10-5 HSF1 の欠損は、肥満の脂肪組織に浸潤する炎症惹起性 M1 マクロファージを減少させ、慢性炎症を減弱しインスリン抵抗性を抑制する
金沢大 永島田まゆみ (ながしまだ まゆみ)
- WS10-6 NASH 病態形成における CD8 陽性 T 細胞の関与—Lnk/Sh2b3 と IL-15 シグナル
国立国際医療研究センター・肝疾患研究部 森 泰三 (もり たいぞう)
- WS10-7 NASH マウスモデルに対する SHED-CM の腸管免疫調整を介した病態改善メカニズム
名古屋大大学院・消化器内科学 武藤 久哲 (むとう ひさのり)
- WS10-8 新規マウスモデルを用いた NASH 発症および進展過程における胆汁酸の役割の解明
京都大大学院 伊藤 卓彦 (いとう たかひこ)
- WS10-9 Fut8 阻害剤によるマウス肝線維化治療効果についての基礎的検討
大阪大大学院・生体物理工学 鎌田 佳宏 (かまだ よしひろ)
- WS10-10 NAFLD 患者サンプル及び NASH モデルマウスを使用した肝線維化に関連する脂肪酸代謝経路の同定〜リピドミクス解析によるアプローチ〜
大阪公立大大学院・肝胆膵病態内科学 池永 寛子 (いけなが ひろこ)
- WS10-11 非アルコール性脂肪肝炎(NASH)における Hic-5 の病態への関与と治療標的としての可能性の検討
昭和大・生化学 野口 雅仁 (のぐち まさひと)
- WS10-12 アルコール性肝障害におけるビタミン D 欠乏が腸管バリア機能ならびに肝線維化に及ぼす効果の検討
奈良県立医大・消化器・代謝内科 芝本 彰彦 (しばもと あきひこ)
- WS10-13 非アルコール性脂肪肝疾患における DNA メチル化に関連する臨床的・病理学的特徴
近畿大附属病院 萩原 智 (はぎはら さとる)

特別発言

金沢大・病態検査学 本多 政夫 (ほんだ まさお)

ワークショップ 11

肝疾患における有害事象をめぐる諸問題（薬物性肝障害を含めて）

第 2 日目 6 月 16 日（金）9：00～11：30

第 7 会場（奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 201）

司会 阿部 雅則 愛媛大大学院・消化器・内分泌・代謝内科学

城下 智 信州大・2 内科・消化器内科

- WS11-1 薬物性肝障害におけるハーブ性肝障害（HILI）の現況と特徴
広島赤十字・原爆病院 辻 恵二（つじ けいじ）
- WS11-2 薬物性肝障害と Mac-2 結合蛋白糖鎖修飾異性体に関する検討
信州大附属病院 山下 裕騎（やました ゆうき）
- WS11-3 薬物性肝障害発症リスクと薬物の用量、脂溶性の関心の解析
東海大・消化器内科学 鶴谷 康太（つるや こうた）
- WS11-4 最近の当科における薬物性肝障害（DILI）の特徴と抗悪性腫瘍薬による DILI の臨床像
愛媛大大学院・消化器・内分泌・代謝内科学 岡崎 雄貴（おかざき ゆうき）
- WS11-5 複合免疫療法時代の肝癌薬物療法における AST/ALT 上昇の特徴～他癌腫における免疫
チェックポイント阻害薬使用例を踏まえた検討～
千葉大附属病院 井上 将法（いのうえ まさのり）
- WS11-6 免疫チェックポイント阻害剤に関連した肝障害における他臓器 irAE との関連性の検討
福井大附属病院 赤澤 悠（あかざわ ゆう）
- WS11-7 当院における免疫関連肝障害と de novo B 型肝炎の発生状況
岡山大病院・消化器内科 竹内 康人（たけうち やすと）
- WS11-8 当院における irAE 肝障害の臨床像と組織像の検証
新潟市民病院・消化器内科 大崎 暁彦（おおさき あきひこ）
- WS11-9 当院の irAE 肝障害患者の現状とステロイド及び MMF 抵抗性症例に対するタクロリムスの
使用経験
東北大病院・消化器内科 鶴岡 未央（つるおか みお）
- WS11-10 進行癌免疫チェックポイント阻害剤治療における免疫関連有害事象肝障害の特徴と生存期
間への影響
東京医科歯科大病院・消化器内科 金子 俊（かねこ しゅん）
- WS11-11 免疫チェックポイント阻害薬による硬化性胆管炎の臨床的特徴
名古屋大大学院・消化器学 山本 崇文（やまもと たかふみ）
- WS11-12 超音波所見を中心とした免疫関連有害事象（irAE）の肝病変とその他薬物性肝障害の比較
日本大・消化器肝臓内科 松本 直樹（まつもと なおき）
- WS11-13 カルニチン変動に着目した肝細胞癌分子標的薬治療における有害反応
順天堂大練馬病院・消化器内科 大久保裕直（おおくほ ひろなお）
- WS11-14 アテゾリズマブ/ベバシズマブ併用療法例における有害事象とアウトカム
姫路赤十字病院・内科 多田 俊史（ただ としふみ）

特別発言

東京医大茨城医療センター・消化器内科・

共同研究センター 本多 彰 (ほんだ あきら)

ワークショップ 12

肝疾患におけるチーム医療

第 2 日目 6 月 16 日 (金) 15:20~17:50

第 9 会場 (奈良県コンベンションセンター 1 階 会議室 101+102)

司会 榎本 大 大阪公立大・肝胆膵病態内科学

今村 道雄 広島大・消化器・代謝内科

- WS12-1 チーム医療における心理的安全性とパーソナルブランディングの構築～多職種連携による肝臓病教室からの MBA 的学び～
愛知医大・肝胆膵内科 角田 圭雄 (すみだ よしお)
- WS12-2 院内全職員を挙げて取り組んでいる COVID-19 感染症診療における肝臓内科医の役割一特に NAFLD 合併例への対応について—
奈良県西和医療センター・消化器糖尿病内科 高谷 広章 (たかや ひろあき)
- WS12-3 アルコール性肝疾患に対する AUDIT を使用した飲酒リスク毎の多職種による適正飲酒指導の構築
北里大病院 魚嶋 晴紀 (うおしま はるき)
- WS12-4 アルコール性肝障害患者に対する多職種連携によるアルコール依存症脱却への取り組み
マツダ病院・消化器内科 長沖 祐子 (ながおき ゆうこ)
- WS12-5 肝移植患者に対する多職種連携による術前術後管理体制の現状と課題
神戸大大学院・肝胆膵外科 荒井 啓輔 (あらい けいすけ)
- WS12-6 肝移植診療におけるチーム医療の成果とハイリスク症例成績改善への取り組み
京都大附属病院 穴澤 貴行 (あなざわ たかゆき)
- WS12-7 肝臓診療におけるチーム医療～薬剤師介入の効果～
大阪公立大大学院・先端予防医療学/
大阪公立大大学院・肝胆膵病態内科学 打田佐和子 (うちだ さわこ)
- WS12-8 切除不能肝細胞癌に対する分子標的薬治療におけるチーム医療の実際と成果
武蔵野赤十字病院・消化器科 土谷 薫 (つちや かおる)
- WS12-9 肝疾患のサルコペニア予防に対する多職種連携の試み
仙台厚生病院・肝臓内科/
仙台厚生病院・肝腫瘍治療センター 近藤 泰輝 (こんどう やすてる)
- WS12-10 肝疾患診療の向上を目指した多職種連携による MCU (Metabolic Care Unit) の取り組み
広島大病院・消化器内科 中原 隆志 (なかはら たかし)
- WS12-11 NAFLD/NASH 患者における医師と管理栄養士の連携による継続栄養指導の有用性の検討
山口大附属病院・肝疾患センター 大野 高嗣 (おおの たかし)
- WS12-12 高齢化時代の肝硬変診療における地域包括ケア病棟の運用と多職種連携
神戸朝日病院・消化器内科 金 秀基 (きん すぎ)
- WS12-13 当院における肝炎ウイルス陽性者の拾い上げについて
JCHO 横浜中央病院 金子 桂士 (かねこ けいじ)

- WS12-14 多職種協働で行う院内肝炎検査陽性者受診勧奨と HBV 再活性化対策の取り組み
 済生会山口総合病院・消化器内科 日高 勲 (ひだか いさお)
- WS12-15 肝疾患専門医療機関での肝炎ウイルス陽性者拾い上げ, 肝がん・重度肝硬変医療費助成申請における多職種連携の在り方
 熊本大・消化器内科 瀬戸山博子 (せとやま ひろこ)
- WS12-16 肝炎ウイルス肝炎撲滅促進のために効率的な医療連携の展開～厚労省政策研究班より～
 国立国際医療研究センター・肝炎・免疫研究センター・肝炎情報センター/
 厚生労働省「新たな手法を用いた肝炎ウイルス検査受検率・陽性者受診率の向上に資する研究」班 是永 匡紹 (これなが まさあき)
- 特別発言
 香川県立中央病院・肝臓内科 高口 浩一 (たかぐち こういち)

ワークショップ 13

肝疾患におけるサルコペニア診断と栄養・運動介入の課題

第 2 日目 6 月 16 日 (金) 15:20~17:50

第 8 会場 (奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 202)

司会 海道 利実 聖路加国際病院・消化器・一般外科

平岡 淳 愛媛県立中央病院・消化器内科

- WS13-1 慢性肝疾患患者における簡易な筋肉量減少予測方法: Geriatric Nutritional Risk Index (GNRI) の有用性検討
愛媛県立中央病院・消化器病センター内科 多田 藤政 (ただ ふじまさ)
- WS13-2 肝疾患患者において SARC-F 得点の基準値 1 点は妥当である
大阪医科薬科大・2 内科 松井 将太 (まつい まさひろ)
- WS13-3 GLIM criteria は慢性肝疾患患者におけるサルコペニアおよび予後予測に有用である
岐阜大大学院・消化器内科学分野 三輪 貴生 (みわ たかお)
- WS13-4 初発肝癌患者におけるサルコペニア発症と血中 IP-10/CXCL10 値の関係
山梨大附属病院 高田ひとみ (たかだ ひとみ)
- WS13-5 核酸アナログ投与前後の血清ミオスタチン測定の意味
国立長崎医療センター・臨床研究センター肝臓内科 末廣 智之 (すえひろ ともゆき)
- WS13-6 門脈圧亢進症を伴う肝硬変におけるリンパ球関連栄養マーカーと筋肉量評価に関する検討
福井大・2 内科 山本 有紗 (やまもと ありさ)
- WS13-7 Fontan 術後肝合併症における 2 次性サルコペニアと Fontan 循環不全の評価
愛媛大大学院・消化器・内分泌・代謝内科学 小泉 洋平 (こいずみ ようへい)
- WS13-8 マニュアルトレース法による筋肉量評価及び皮下脂肪 CT 値と肝疾患患者の予後の検討
北海道大病院・消化器内科 大原 正嗣 (おおはら まさつぐ)
- WS13-9 慢性肝疾患患者の肝内脂肪蓄積と骨格筋増減におけるテストステロンの役割
順天堂大・消化器内科 内山 明 (うちやま あきら)
- WS13-10 慢性肝疾患患者に合併したサルコペニアに対する Vitamin D 投与の有用性について
日本医大千葉北総病院・消化器内科 大久保知美 (おおくほ ともみ)
- WS13-11 肝臓リハビリテーション指針の作成と今後の展開
新潟大・消化器内科学/
日本肝臓学会肝臓リハビリテーション WG 寺井 崇二 (てらい しゅうじ)
- WS13-12 運動介入が肝癌患者のフレイルと予後に及ぼす影響
久留米大・消化器内科 中野 暖 (なかの だん)
- WS13-13 サルコペニアを合併した肝硬変患者に対する運動栄養療法の問題点
名古屋大 石津 洋二 (いしづ ようじ)
- 特別発言
群馬大・総合外科学 調 憲 (しらべ けん)